

報 告

近畿病院図書室協議会第38回勉強会

研修部

日時：2014年6月21日（土）10:30～12:30

場所：岡山大学附属図書館鹿田分館

参加者数：14名

第38回勉強会では、2014年5月にリニューアルオープンしたばかりの岡山大学附属図書館鹿田分館を見学させていただきました。いつもの近畿圏ではなく岡山開催ということで、参加者が少ないかと心配しておりましたが、多くの方に参加していただきました。

1. 鹿田分館

開館時間は決まっていますが、学生証を利用して24時間入館可能となっていました。

3階建ての建物の中に、学生のさまざまな目的に対応できるスペースが作られていました。

パンフレット・案内などを自由に持ち帰ることができるようになっており、図書の探し方から始まり、文献検索方法の冊子、インパクトファクターの説明、著作権の基礎知識など……初めて入館した利用者が戸惑うことなく利用できるように配慮された親切な図書館でした。学生向けの大変わかりやすい資料は、病院図書館の利用者教育にも役立つものであり、よい教えとなりました。

1階には軽食も販売しているカフェが併設されており、小腹を空かせた学生さんも、休憩を

はさみつつ勉強できるようになっています。そして、共同学習スペースであるラーニングコモンズもあり、実際に見学時、学生の利用がありました。可動式の机やホワイトボードを備え付けた広々とした空間で、白熱した議論の展開が期待されます。

2、3階の閲覧室には、それぞれ仕切りが設けられていました。携帯電話BOXも備えられており、集中して勉強できるスペースが作られていました。

現在、当院では、図書室内のレイアウトを再考しているところであり、オンとオフを切り替えながら学習できる岡山大学附属図書館鹿田分館の空間づくりは、今後参考にさせていただきたいと思います。

2. 貴重書庫・展示室

最後に、学生支援センターにある貴重書庫・展示室も案内していただき、普段は見ることができないような貴重な書物を見ることができました。

幕末から明治維新にかけて活躍した多くの人材を輩出した適塾を開いた緒方洪庵先生の巻物を見せてくださったときには、見学者一同どよめき、人だかりができました。貴重な経験を、ありがとうございました。

（文責：雨乞久美/大阪赤十字病院）